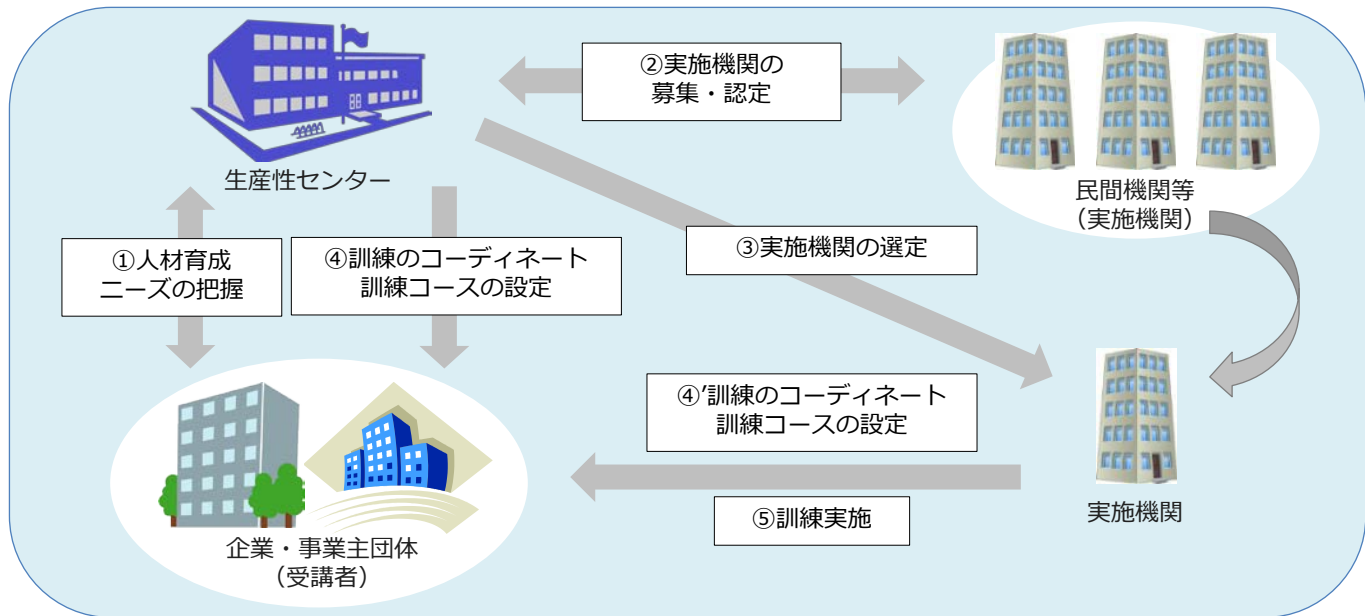


生産性向上支援訓練の実施機関を募集します

機構が運営する全国の職業能力開発促進センター等に開設した生産性向上人材育成支援センター（以下「生産性センター」）では、地域の企業・事業主団体の生産性向上に関する課題や人材育成ニーズに対応した職業訓練（生産性向上支援訓練）を、専門的なノウハウを有する民間機関等の教育資源を活用（民間委託）して実施しています。

平成30年度からは、生産性向上支援訓練を実施する機関を募集し、基準を満たす民間機関等を認定した上で、地域の中小企業等の課題や要望等に応じて、認定を受けた機関の中から、適切に訓練を実施できる実施機関を生産性センターが選定する取組を行います。

生産性向上支援訓練の概要



訓練の種類	オーダーメイド方式	オープン方式
趣旨	個別の中小企業等が抱える生産性向上に関する課題等にきめ細かく対応した訓練を、当該企業等に対して実施する方式	地域の中小企業等が抱える生産性向上に関する共通の課題等に対応した訓練を、広く受講者を募集して実施する方式
受講対象	訓練を利用する事業主等からの受講の指示を受けた在職者	
訓練時間	6時間～30時間	
定員	10人から30人までを標準 ※オーダーメイド方式では、要望に合わせて少人数により実施する場合も有	
受講料	訓練時間に応じて、1人当たり3千円～6千円（税別）	
訓練実施場所	利用者の要望に基づき設定 (利用者の自社会議室など)	生産性センターと実施機関が協議し決定
訓練分野	生産管理、品質保証・管理、流通・物流、バックオフィス、組織マネジメント 営業・販売、マーケティング、企画・価格、プロモーション	